

実践！発達OTミーティング

Vol.4 in 愛知

第一報！

♪日時：H24年1月7・8日(土・日) 《7日》10:00～18:30 《8日》10:00～17:00

♪場所： 1日目 WINC-AICH(名古屋駅前) 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

2日目 日本福祉大学美浜キャンパス(名鉄河和線・新線 知多奥田駅) 愛知県知多郡美浜町奥田

♪定員：220名(応募者多数の場合は選考します)

♪参加費：¥5,000(特別講演のみの参加は1,000円)

♪申込期間：H23年9月26日～H23年11月22日

♪申し込み方法：aichiotm@yahoo.co.jpへPC-mailからお申込みください。(携帯・mailからの申し込みは不可)他職種(PT/ST等)も申込可能。申込受付通知が2週間以内に届かない場合、配信トラブル等の可能性があります。お手数ですがFAXにて再度お申し込みください。(通信設備が無い場合もFAXでお申し込み頂けます)

■件名：『OTM愛知参加申し込み』①参加者氏名・職種 ②所属名 ③所属先住所・電話番号 ④連絡先(電話番号・FAX番号・PCメールアドレスなど、必ず連絡がとれるもの(*携帯メールのアドレスはご遠慮ください) ⑤参加形態：A「特別講演から全日参加」、B「7日午後から全日参加」、C「特別講演のみの参加」、からひとつ選択 ⑥大懇親会への参加希望の有無をご記入ください。

FAX宛先：小山田記念温泉病院 リハビリテーションセンター 高山絵美子 FAX：059-328-1921

(高山宛の記入が無い場合届かない可能性があります)

♪詳しい情報：①<http://www.mc.ccnw.ne.jp/aunskoi/index.html> 『発達OTネットワーク@ASI』

②<http://www.bbm-k.jp/~tou-chan/index.html> 『実践！発達OTミーティングのHP』

③<http://43003243.at.webry.info/> 『愛知OTM攻略ガイド』

攻略ガイドではアクセス・宿泊情報、ご当地グルメ、文献紹介、You Tube 動画のUP等を随時更新

※1月7-8日に、名古屋市内で嵐のコンサートがあります。早めの宿泊予約をお勧めします。

♪内容

7日	10:00	特別講演	鯨岡峻先生(中京大学)
	13:00	愛知OTM開会式	
	13:30	講演&ディスカッション	小西紀一先生(姫路獨協大学)
	14:40	ビデオセッション&ディスカッション	灘裕介(あーとねっと)・OTM幹事
	15:50	講演&ディスカッション	長谷龍太郎先生(神奈川県立保健福祉大学)
	17:00	ビデオセッション&ディスカッション	小松則登(愛知県ココロニ中央病院)・OTM幹事
	18:30	初日完全撤収時間	20時より懇親会(4時間貸切予定)
8日	10:00	講演&ディスカッション	岸本光夫(フリーランスOT)
	11:10	ビデオセッション&ディスカッション	酒井康年(うめだ・あけぼの学園)・OTM幹事
	13:00	大ケース検討会	話題提供：石原詩子(京丹波町子育て支援課)
	15:30	OTMミーティング(OTMM)	SV3名+幹事+黒澤淳二(大阪総合発達療育センター)
	17:00	愛知OTM閉会式	
	17:30	最終日目標完全撤収時間	

(企画内容や時間については若干の変更の可能性もありますがご了承ください。)

【OTM 愛知へのお誘い】

「たとえば消防士や警察官、学校の先生、保育士さんなどならば、誰だって知っている職業なので「将来の夢」などで幼稚園児も憧れるでしょう。では「作業療法士」ではどうでしょうか？」

先日、ある作業療法士の学校で講義をする機会があり、その先生と以下のような話をしました。「OTは社会的な認知度が低い」と。これは自分が学生の時にも論じられたり、聞いていたような気がしていました。学生時代から20年余りの時間が過ぎ、私がOTになった年に「オギャー」と生まれたみなさまに”発達OT”の話をしている……しかし、時は流れたのに、私たちの「認知度」は低いままだと聞くと私自身は今まで何をしてきたのだろうと、その時に思いました。もちろん目の前の子どもさんが一番大事なことは誰もが同じで、それが臨床OTの譲れないプライドです。でも、ひとりのOTの世界では良くても、全体では変わっていない事実が目前にあると何か、「し忘れてきたこと」と「していくこと」があるような気がしてならないのです。

4年前、灘さん（アートねっと）、酒井さん（うめだ・あけぼの学園）の三人で話し、静岡から始まったOTMは大阪→神奈川→岐阜→高知→埼玉→奈良（h23.7）とバトンが渡され愛知で8回目を数えることになりました。この他にもOTMから派生した小さな勉強会や、次世代のOTMを創る過激なクリエイターの集団「OTMAG48」も誕生し、6月4日の一回目の”集会”は盛会であったと報告を受けています。また、愛知の後も再び埼玉（前回震災の影響で縮小開催だった）→山陰→京都→九州と開催が予定されて、小さなウネリが大きなパワーとなってたくさんの方の発達OTが手をつなぎはじめています。私が「し忘れてきたこと」と感じたことが少し、いい感じに「していくこと」になってきたように思います。

ひとりひとりのOTはとてすばらしく、いろいろなスゴイ考えを持って臨床を闘っておられる。また、それは少しずつ同じで、少しずつ違うけど、臨床で考えている発達OTとしてはみんな”同じ”ように悩みながら、喜びながら、感動しながら日々をがんばっておられる。だから、今後、「し忘れた」ことは「みんな」で「していくこと」になればいいと願っています。ひとりのOTであるとともに、他の「ひとりのOT」が何を考えているか、どう思って子どもさんと毎日、向き合っているかを知り、意見を交わすことが、恐らく次の「ひとりのOT」との出会いを広げます。そして更に、その「ひとりのOT」の手の先にいる何百人かの子どもたちとそのご家族、友人、おじいちゃん、おばあちゃん、お友だちなんかをきっと幸せにしていく、と想像していくとOTMに集うことの意味がもっともっと大きくなり、回りまわって自分に還元されていくように思うのです。

冒頭の「消防士や警察官」みたいにOTが、理解していただくには、この国ではまだまだ難しいかも知れません。もしかしたら、無理かも知れません。しかし、そこを目標にするのではなく、身の丈に応じた発達OT、見直してみませんか？そうです！そうなのです！いつまで経っても啓蒙活動ばかりしているだけでなく、もっと磨かないといけないことは別にあるように思います。知っていただいた後に「看板に偽りなし」と思ってもらえるように！

愛知OTMでお会いしましょう！若いとか、経験年数とか、○○の研修会で認定されているとか・・・「そろそろ○○年目なので・・・」とかよりも大事なことは、子どもの前に立てば誰もが、平等に”セラピスト”です。今回のOTMはこれまでのOTMの集大成です。みなさんがここに集うことで歴史を作り、大きなウネリを創りだしましょう！

平成23年 6月6日 愛知OTM隊長 小松則登

【実践！発達OTミーティングの集大成！！臨床家の祭典として3つの目玉！！】

その一 SV 祭り 日本を代表する臨床家の三人が集結

その二 幹事三名によるケース発表 臨床の革命家三人が集結

その三 鯨岡先生の講座「子どもとのこころをつなぐコミュニケーション」

発達領域においては、かつてない規模で濃厚な研修会になる予定です。日本全国からの参加をお待ちしています。ぜひ、歴史の証人として、臨床の新しい扉と一緒に開きましょう！！

問い合わせ先：aichiotm@yahoo.co.jp 担当高山まで ※件名に『問合せ』とご入力ください